

リクエスト＜Web・オンデマンド配信型＞

培養液管理のスマート化に必要な技術-培養液管理法【上級編・実用編】

視聴期間：ご希望の月曜日から10日間（月曜日13:00視聴開始～）

培養液管理については、単に培養液の濃度や組成、pHなどを目標の値に制御するだけでなく、吸収量を量的に制御する量的管理を行う必要がある場合もあります。本講座では、培養液管理研修の上級・実用編として、アンモニウムイオン管理や原水の残留塩素の中和も含めて、量的管理法など高度な培養液管理を目指した研修で、実際の栽培に活用できる管理方法を幅広く体系的に学習できます。

◆ 講座の狙い

- ・アンモニウムイオン管理・原水の残留塩素管理・重炭酸の管理の実際を理解する。
- ・培養液の量的管理方法の理論と実際について学ぶ。培養液管理関連機器の使用方法を学ぶ

◆ 募集要項

- 【受講対象】
 1. 養液栽培の培養液に関連する理論から、培養液管理に役立つ簡易分析法や分析データの活用法など、基礎から応用までの管理技術の実際を身につけたい方。培養液管理を自ら創意工夫したい方。
 2. 当拠点で開催された培養液研修(2020年からのWeb研修を含む)を修了された方。 * 受講前提条件
- 【受講費用】
 - ・一 般 30,000円/人
 - ・植物工場研究会会員 24,000円/人
 - ・再 受 講 * 15,000円/人

※消費税・教材費込み
- 【コーディネータ】 丸尾 達(植物工場研究会/千葉大学名誉教授)
- * 再受講
2021年度(No5)、2022年度(No6), R3受講終了の方を対象として再受講を支援いたします

◆ スケジュール

1	2	3	4	5
アンモニウムの特性と管理、 培養液更新方法と留意点	水道水の残留塩素の調整、 実際栽培における 重炭酸の調整	濃厚培養液の調整と管理	培養液の濃度管理、 イオンセンサーによる計測と メンテナンス	培養液の量的管理

※ 視聴期間内はいつでもWeb上から視聴可能 ※ 講義資料は視聴期間内にダウンロード可能

◆ お申込みから受講までの流れ

- 【申込方法】
 1. 植物工場研究会ホームページの [申込専用フォーム](#) からお申込みください。
 - 視聴開始希望日：最短の開始日は、申込日の“翌週の月曜日”
 - および お支払い期日：開始週の“前週金曜日まで”に入金確認が出来ること
 2. 申込フォームに記載のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。
メールが届かない場合は、必ず問合せ先へご連絡ください。
- 【受講確定】
 1. Web申込受付後、受講費用の振込方法、振込期限を記載した「内定通知」をご連絡致します。
 2. 入金確認をもって受講確定とし「受講確定」メールを送信し、開始当日に視聴URLをご連絡致します。

＜ 参考 ＞ ホームページに下記のご案内がございます。
＜Web・オンデマンド配信型＞テスト視聴のご案内 / ＜Web・オンデマンド配信型＞よくある質問

◆ お問い合わせ

特定非営利活動法人植物工場研究会（担当：戸井、古川）
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
E-mail：plant-factory@office.chiba-u.jp Tel&Fax: 04-7137-8307